



舞台裏を知って楽しさ倍増 12/ 4

1月8日から放送が始まった大河ドラマ「おんな城主 直虎」のご当地トークが、市民会館で開催されました。直虎の伯父「新野左馬助」役の荻谷俊介さんや大河ドラマの時代考証を担当する大石泰史さんが出演し、役作りや撮影での思い出話などドラマ制作の様子について紹介しました。

◀ここでしか聞けないドラマ撮影秘話で盛り上がった



イモ切り干しづくりに挑戦 12/ 7

桜ヶ池地区の老人クラブ「桜友会」^{おうゆうかい}の協力でイモ切り干しづくり体験が、さくらこども園で実施され、年長園児44人が参加しました。初めての体験を楽しんだ園児らは、干したばかりのイモを見ながら「早く食べたあい」とイモ切り干しの完成が待ちきれない様子でした。

◀ふかしたイモを専用の道具「ぺんぺん」でスライスする



思いを込めた義援金で支援 12/11

浜岡中学校の生徒やコミカレねっとわーく御前崎の会、明るい社会づくり運動御前崎地区協議会の会員ら約90人が、市内のスーパーなど5カ所で熊本地震被災地支援の募金を呼びかけました。集まった義援金17万5400円は、市社会福祉協議会を通して熊本県^{ましきまち}益城町に寄付されます。

◀「被災地に支援を！」と呼び掛ける中学生



すてきなオペラを楽しもう 12/12・13

1月29日に市民会館で開催される童話オペラ「泣いた赤鬼」の出演に向けて、市内外の小中学生14人が練習会に参加しました。オペラアーツ振興財団 山田大輔理事長の指導を受け「通りゃんせ」などの歌や演技を練習しました。出演者の後藤麗さん^{れい}（第一小6年）は「本番では楽しく演じたい」と話しました。

◀実際に舞台上で「かごめかごめ」の歌と踊りを練習する